

## 2017 年度 立命館大学 専門研究員プログラム 募集要項

### 1. 専門研究員プログラムの目的・性格

本プログラムは、国内外の教育・研究機関、企業（研究職）等で活躍できる若手研究者の育成を図るとともに、若い研究スタッフを拡充することによって本大学教員の幅広い基盤的研究を充実させ、研究成果の創出を促進することを目的としている。

対象とする研究分野は、特定の分野に限定するものではなく、人文社会科学から自然科学まで全ての分野を対象とし、基礎から応用までのあらゆるレベルにおいて募集をおこなう。

なお、本年度の本プログラムの募集に当たっては、男女共同参画の観点はもとより、本大学の女性研究者比率が低いことに鑑み、ダイバーシティ環境における研究力向上を図るため、女性研究者を積極的に採用する方針とする。

### 2. 募集内容

採用職名	専門研究員 ※2017年4月1日現在で満35歳未満の者は、ポストドクトラルフェローと称することができる。
募集人数	10名程度 (ダイバーシティ環境における研究力向上を図るため、女性研究者の採用を優先する。)
所 属	立命館大学の各研究機構 ※1
着任時期	原則として2017年4月1日。 ただし、博士学位未取得者は取得以降。
任 期	原則1年以内で年度単位とする。 なお、2回を限度に契約を更新することがある。 (若手研究者キャリア形成の観点から、1年、2年単位の雇用計画を認めるものとする)
申請資格	次の①～③の要件をすべて満たす者。なお、2017年3月末までに申請資格を満たせない場合は採用の決定を取り消すことがある。 ①2017年4月1日現在で博士学位取得後7年未満の者、または2017年3月末までに博士学位の申請を行い、2017年度内に学位取得予定の者 ②本大学受入先の準備ができていない者 ③本プログラムにおいて採用実績がない者 ※2  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">受入教員の条件</p> <p>(1) 雇用期間の定めのない本大学専任教員（教授・准教授）で、申請した研究計画終了時まで雇用期間があること。</p> <p>(2) 本プログラムへの申請は各年度1名に限る</p> <p>(3) 研究活動を通じて、研究指導及び育成する役割が発揮できること</p> <p>(4) 申請年度に科研費の申請・保有があること。</p> </div>
待 遇 等	①勤務：週5日（専念義務を負う） ②給与：年棒396万円（税込）【契約更新による昇給なし】 ③交通手当・扶養手当・住宅手当：支給しない

	④私学共済事業団・雇用保険：加入する ⑤研究に支障の無い範囲であれば、所属する各研究機構の運営委員会の承認を得て、通年平均で学内外合計4授業時間（1授業時間は90分）までの授業担当は可能とする ⑥その他の勤務条件は就業規則および任用契約で定める
受給義務	① 採用年度期間中には、科学研究費助成事業－科研費－の申請を行うこと ②採用年度末に報告書の提出を行うこと ③本大学の研究倫理指針を遵守すること
その他	① 本大学が企画する公開講座・イベント等において、積極的な研究成果の発表に努めること ② 所属研究機構長が指示する業務を遂行すること※3 ③ 受入れ教員は当該プログラムで雇用した専門研究員のキャリアパス形成に注力するとともに、進路についても把握に努めることとする

※1 専門研究員が所属する研究機構は、受入教員の所属学部・研究科により決定する。

※2 本プログラム以外の予算で、2013年度以降に専門研究員として雇用されている者、または、2012年度以前にポストドクトラルフェローとして雇用されていた者は申請できるが、2013年度以降、専門研究員（ポストドクトラルフェロー）として連続した雇用契約の更新は4回を上限とする。

また、応募時点において本大学と既に雇用関係にある場合等、申請資格について不明な点がある場合は、事前に問い合わせた上で申請すること。

※3 各研究機構においては若手研究者のキャリアアップに向けた取組みを複数実施していることから、積極的な利用および参加を期待する。

※4 「研究倫理共通セミナー」など、本学大学院生対象の研究倫理教育におけるサブ講師を担当すること。（年間2回程度）

### 3. 審査にあたって

#### (1) 審査委員会

- 1) 研究高度化推進施策に関わる審査委員会において、評価項目に基づく審査を行い、採否を決定する。
- 2) 必要に応じて、ヒアリングを実施する。
- 3) 採用結果は研究委員会に報告する。
- 4) 審査結果を踏まえ、各研究機構の運営委員会において、採用を承認する。

#### (2) 審査基準

申請者および受入教員の評点を総合的に判断して審査を行う。

対象	審査基準	評点
申請者	①学術の将来を担う優れた研究者となることが十分期待できること	10点
	②研究業績が優れており、研究計画を遂行できる能力及び当該研究の準備状況が示されていること	
	③研究計画が具体的であり、優れていること	
	※「日本学術振興会・特別研究員制度」の採択者または現在、申請中の者で「面接候補」となった者については、評点に考慮する。	

対象	審査基準	評点
受入教員	①研究の活動・展開状況、専門研究員受入環境の準備状況、専門研究員の育成計画	A/B/C
	②立命館大学研究者学術情報データベース（研究者 DB）に登録された、過去5年間（2012年4月1日～2016年度申請時点まで）の「著書」、「論文」、「研究発表等」の業績	
	③平成29年度（2017年度）科学研究費助成事業－科研費－の新規申請実績と保有状況	

#### 4. 審査結果の通知

審査結果の通知については、2016年12月中（予定）に申請者に文書で通知する。あわせて、採用者は、大学ホームページへ掲載する。

#### 5. 申請書類および個人情報の取扱い

- (1) 申請書類等の提出物は審査のみに利用する。なお、提出物の返却はしない。
- (2) 申請書類等より取得した個人情報は、審査の利用目的以外には利用しない。

#### 6. 申請手続

所定の様式に基づき、申請する。「日本学術振興会・特別研究員制度」の採択者については、選考結果通知の写しを添付すること（選考結果通知を紛失等で提出できない場合は、Web サイト（[http://www.jsps.go.jp/j-pd/pd\\_saiyoichiran.html](http://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_saiyoichiran.html)）から採用者一覧を印刷し添付すること）。

「日本学術振興会・特別研究員制度（平成29年度（2017年度）採用分）」に申請中の者で、「面接候補」となった者は、日本学術振興会電子申請システム「審査結果詳細」画面を印刷し、提出すること。

なお、専門研究員プログラム申請後に、第一次選考（書類選考）結果が判明し、「面接候補」となった者は、下記の申請書提出先に連絡のうえ、「審査結果詳細」画面を印刷し、提出すること。

申請期間 : 2016年10月5日（水）～2016年11月11日（金）17:00

（郵送の場合は、前日の11月10日（木）消印有効）

申請書提出先・問合せ先：

キャンパス	担当課・担当者
朱雀	〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1 立命館朱雀キャンパス 中川会館5階 研究企画課・矢野 外線：075-813-8199／内線：510-2407 E-mail： <a href="mailto:resplan3@st.ritsumei.ac.jp">resplan3@st.ritsumei.ac.jp</a>
衣笠	〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学衣笠キャンパス 修学館1階 衣笠リサーチオフィス・正木、辻川 外線：075-465-8233／内線：511-2406、511-2823 E-mail： <a href="mailto:k-seido@st.ritsumei.ac.jp">k-seido@st.ritsumei.ac.jp</a>
びわこ・くさつ	〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1 立命館大学びわこ・くさつキャンパス

	<p>BKC リサーチオフィス          防災システムリサーチセンター 3階（自然科学系）荒木、石井、堀          外線：077-561-2632／内線：515-6531、515-6520、515-6521          E-mail：b-kodoka@st.ritsumei.ac.jp</p> <p>アクロスウイング 5階（社系）廣瀬、小東          外線：077-561-3412／内線：515-7851、515-7852          E-mail：across@st.ritsumei.ac.jp</p>
大阪いばらき	<p>〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150 立命館大学大阪いばらきキャンパス B棟 5階</p> <p>OIC リサーチオフィス 峰山、水野          外線：072-665-2570／内線：513-3514、513-3504          E-mail：oicro-k@st.ritsumei.ac.jp</p>

## 7. その他

- (1) 審査の中で、特に優秀であると判断された本大学博士学位取得者（予定者含む）の内、希望者に対し、「海外派遣フェロー」（2名以内、うち1名は女性研究者を優先する）として選抜し、研究奨励金を支給して海外派遣を実施することがある。
- (2) 特に顕著な研究活動を行った専門研究員については、社会に貢献する研究成果の創出を奨励し、奨励金を支給する予定である。
- (3) 専門研究員プログラム申請件数・採択件数の推移

### 人文社会科学系

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
申請件数	41	45	48	50	41	41
うち、女性(人)	-	-	-		20	12
採択件数	7	8	8	9	6	8
うち、女性(人)	-	-	-	1	4	2
うち、立命館大学博士取得者(人)	4	5	7	5	4	5
うち、立命館大学博士取得者(%)	57.1%	62.5%	87.5%	55.6%	66.7%	62.5%

### 自然科学系

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
申請件数	18	18	13	12	15	15
うち、女性(人)	-	-	-	1	1	3
採択件数	3	4	2	3	3	3
うち、女性(人)	-	-	-	0	0	0
うち、立命館大学博士取得者(人)	2	1	1	1	2	2
うち、立命館大学博士取得者(%)	66.7%	25.0%	50.0%	33.3%	66.7%	66.7%

### 全体

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
申請件数	59	63	61	62	56	56
うち、女性(人)	-	-	-	1	21	15
採択件数	10	12	10	12	9	11
うち、女性(人)	-	-	-	1	4	2
うち、立命館大学博士取得者(人)	6	6	8	6	6	7
うち、立命館大学博士取得者(%)	60.0%	50.0%	80.0%	50.0%	66.7%	63.6%

受入教員の方へ

研究者学術情報データベース（以下、研究者 DB という）

研究者 DB は、研究業績やプロフィールを Web から公開するためのデータベースです。

研究者 DB に入力された研究業績が審査資料となります。できるだけ多くの情報を入力していただきますよう、よろしく願いいたします。詳細は、研究部ホームページ

([http://www.ritsumei.ac.jp/research/member/researcher\\_login/index.html/](http://www.ritsumei.ac.jp/research/member/researcher_login/index.html/)) からご覧ください。

以上